

LAN iPurifier Pro の導入(11)(HP 収載)

—AXIOM 80—

1. 始めに

前報(10)に引き続き、光アイソレーターLAN iPurifier Pro 導入の効果をスピーカーシステムを替えて試聴します。

2. LAN iPurifier Pro の試聴計画

音源は、配信音源とし、再生経路は下記のとおりで、Truphase のアンバランス出力を EX-Pro の SV-6 経由で、Pilotone Tungsol 5881pp に入力し、スピーカーアキュライザー経由で AXIOM 80 を駆動します。

PC 受信再生

ルーター→(OPT ISO BOX・LAN アキュライザー)→スイッチングハブ→(LAN iPurifier Pro*・LAN アキュライザー)→PC→(USB アキュライザー)→SWD-DA20**→Truphase

* : 電源を iPower2 に交換

** : GPS-777 のクロック入力

音源は前報(10)と同じく、次のとおりです。

STAGE+

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

ガンツ・クライネ・ナハト・ムジークハ長調

弦楽アンサンブル

フランツ・シューベルト ピアノ 5 重奏曲「鱒」

リサ・パティアシュヴィリ (ヴァイオリン) 他

ニコロ・パガニーニ 24 のカプリース

マリア・ドゥエニャス (ヴァイオリン)

アントニオ・ヴィヴァルディ マンドリン協奏曲集

アヴィ・アヴィタル (マンドリン) 他

3. LAN iPurifier Pro の試聴結果

モーツァルトのガンツ・クライネ・ナハト・ムジークは、コントラバスの量感は望むべくもありませんが、ヴァイオリンとヴィオラは爽快な切れ味を表現し、艶っぽい TANNOY III LZ とは違った味わいがあります。ヴァイオリンとヴィオラの音量が下がるとチェンバロのクリアーな音色が聴き取れます。

シューベルトのピアノ 5 重奏曲「鱒」は、コントラバスの量感は不足気味ですが、ヴァイオリンとヴィオラとチェロは爽快な切れ味を表現し、ピアノの響きは心地よいものです。

パガニーニの 24 のカプリースは、ヒステリックになる直前でスリリングなドゥエニャスのヴァイオリンのボウイングが展開され、細部の表現も十分です。

ヴィヴァルディのマンダリン協奏曲集は、マンダリンのピックの透明感のある響きが鮮やかで、バックのバロックアンサンブルもクリアーです。

4. まとめ

LAN iPurifier Pro の効果が、撥弦楽器や鍵盤楽器など AXIOM 80 の得意とする楽器の曲の聴かせどころで確認できました。

以上